

2022年7月13日

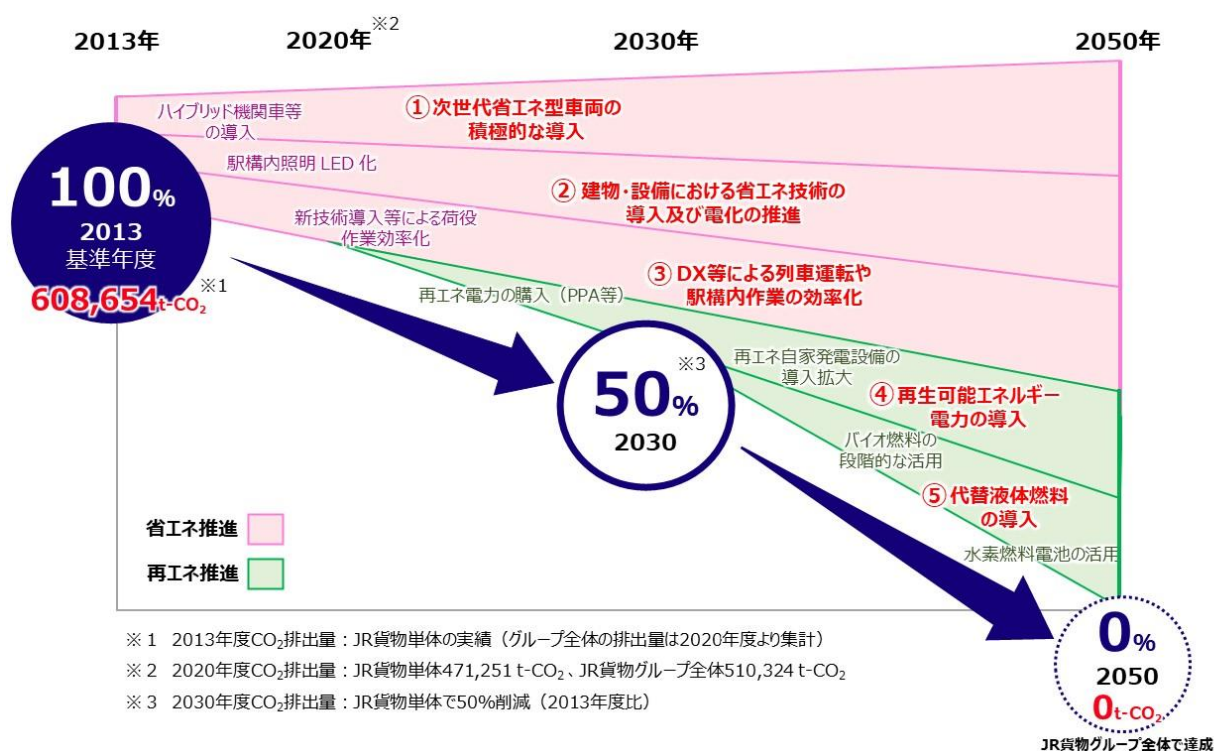
環境長期目標「JR貨物グループ カーボンニュートラル2050」について

当社グループは、「JR貨物グループ長期ビジョン2030」に掲げる社会に提供する価値の1つとして「グリーン社会の実現」に取り組んでいますが、このたび環境長期目標「JR貨物グループ カーボンニュートラル2050」を策定し、2050年度にCO₂排出量の実質ゼロを目指します。

今後、貨物鉄道の環境特性を更に高めた輸送サービスを提供することによりお客様の物流におけるCO₂削減に貢献することを通じ、これまで以上に貨物鉄道をご利用いただけるよう取り組み、物流全体の脱炭素化および政府の定める2050年カーボンニュートラルをはじめとしたグリーン社会の実現に貢献します。

1. 「JR貨物グループ カーボンニュートラル2050」の数値目標とロードマップ

2013年度のCO₂排出量（JR貨物単体で608,654t-CO₂）を基準とし、2030年度にJR貨物単体で50%削減、2050年度にJR貨物グループ全体で実質ゼロを目標とします。



2. CO₂ 排出量削減に向けた取組み

以下の取組みを通じて目標達成を目指します。なお、今後のモーダルシフト推進の取組みにより見込まれるCO₂排出量の増加分も含めて削減を進めてまいります。

- (1) 省エネルギー施策の推進
 - ① 次世代省エネ型車両の積極的な導入
 - ② 建物・設備における省エネ技術の導入及び電化の推進
 - ③ DX等による列車運転や駅構内作業の効率化
- (2) 再生可能エネルギー活用の推進
 - ① 再生可能エネルギー電力の導入
 - ② 代替液体燃料の導入